

出来上がりサイズ:縦16cm×横15cm

水性チャコペン

手ぬい糸

返しぬい  
ぬいしろ  
1cm

表布(裏)  
(2枚を中表に  
合わせる)

2cm 折り返して折り線をつける

表布(裏)

折り返し線

しっかり  
ぬいとめる

表布袋  
(表)

ひもは、イラストのように  
表袋布にぬい付けます。

① 裏布も同じようにぬって入れ口の出来上がり線で裏側に折ります。

② 表袋布を表に返します。

③ ぬいしろをきちんと折っておくと仕上がりがきれいになります。

④ 表袋布のぬいしろのひも付け位置にひもをぬいつけます。

⑤ ひもがねじれないように注意してください。

⑥ ひもをぬいとめたら③で付けた折り線に沿って入れ口を折ります。

⑦ 表袋布に④でつくった裏袋布を入れます。

⑧ ぬい目の目がずれないように気を付けて表袋布と裏袋布の入れ口を合わせます。

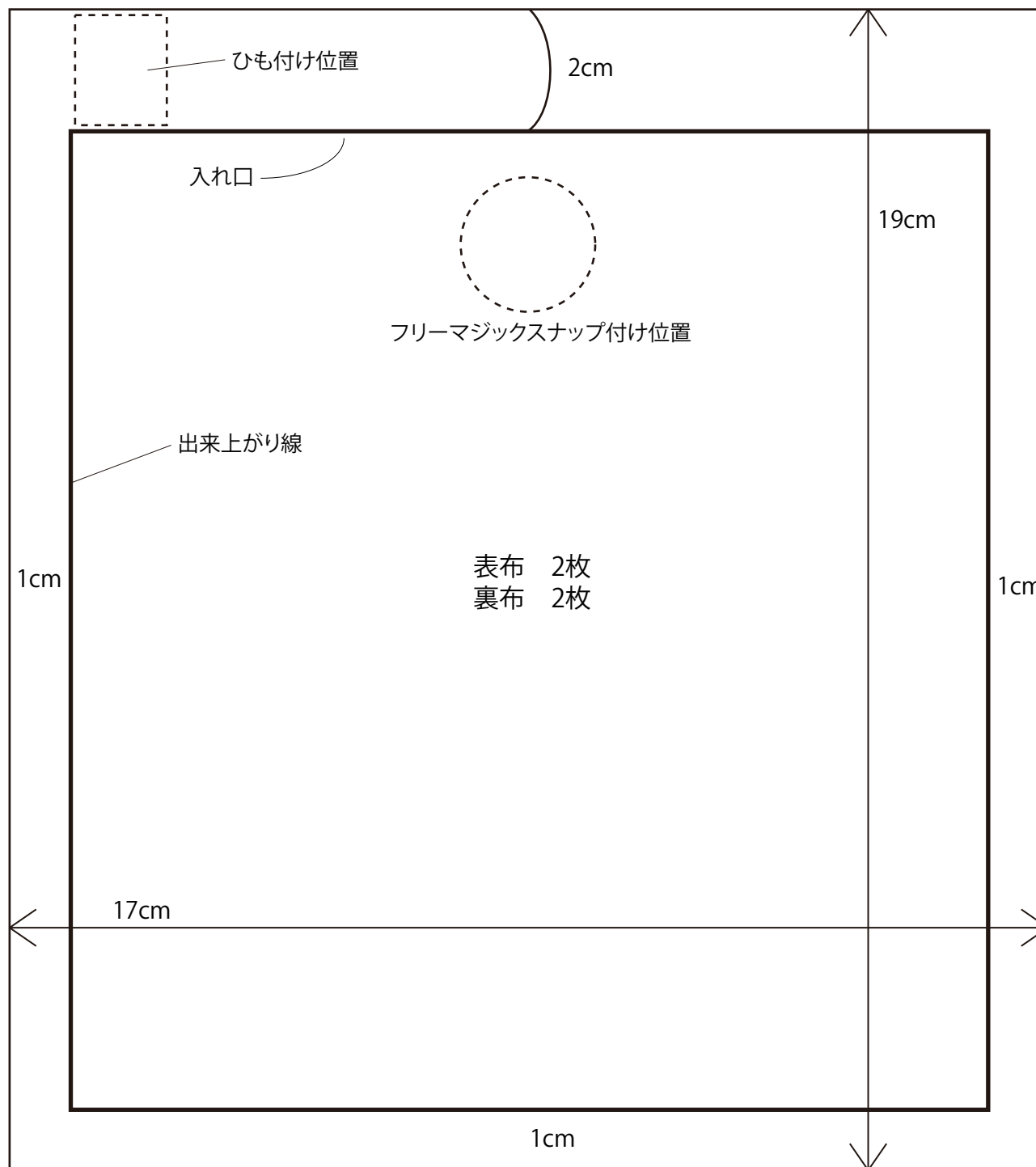
⑨ 入れ口の上から約2mm下を、約5mmの針目でステッチしてぬい合わせます。

⑩ フランス刺しゅう針と5番刺しゅう糸を使います)

⑪ 入れ口の内側にフリーマジックスナップをボンドで貼り付け完成です。



【A.シンプルポシェット】  
実物大型紙



## 【B.ふた付きポシェット】

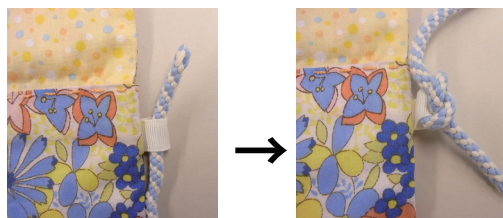
出来上がりサイズ:縦16cm×横15cm

### <使用道具>

ぬい針  
待針  
フランス刺しゅう針No.3  
布補修ボンド<シリコンヘッド>  
布切はさみ  
水性チャコペン

### <材料>

表布 約54cm×20cm 1枚  
裏布 約54cm×20cm 1枚  
ひも 約130cm  
リボン(12mm幅) 5cm 2本  
5番刺しゅう糸 約40cm  
フリーマジックスナップ 1組  
手ぬい糸



リボンの輪にひもを入れて結ぶ



## <作り方>

①別紙の実物大型紙を使って、本体用の表布、裏布を2枚ずつ、ふた用の表布、裏布を1枚ずつ用意します。

②ふたを作ります。  
表布と裏布を中表に合わせ、本体にぬい付ける直線部分を残して周りをぬい、表に返します。  
ぬい始めとぬい終わりは返しぬいをしてください。

③本体を作ります。  
表布の1枚に、肩ひもを通すためのリボンをぬいつけます。  
約5cmのリボン(12mm幅)を2つ折りにして、リボンをはさむ位置のぬいしろにぬい付けます。

④表布を中表に合わせ、入れ口を残した三辺をぬいます。  
ぬい始めとぬい終わりは返しぬいをしてください。

⑤三辺をぬったら、入れ口を出来上がり線で裏側に折り、  
しっかり折り線を付けておきます。  
(※【A.シンプルポシェット】の作り方③の図を参考にしてください。)

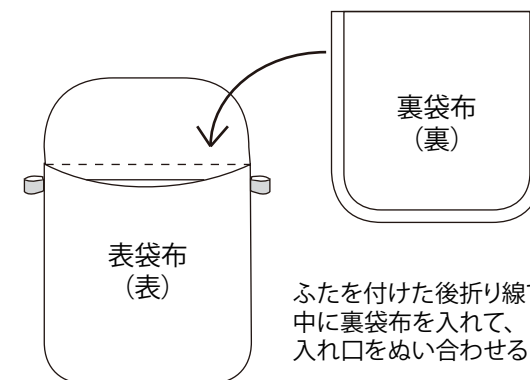
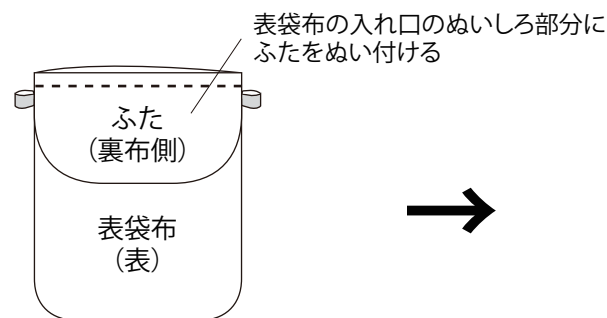
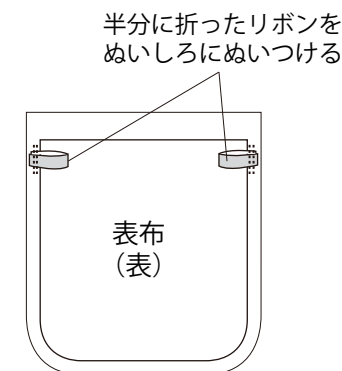
⑥裏布も同じようにぬって入れ口の出来上がり線で裏側に折ります。

⑦表袋布を表に返します。

⑧表袋布の入れ口部分のぬいしろにふたをぬい付け、  
出来上がりの折り線で折っておきます。

⑨表袋布に⑥でつくった裏袋布を入れます。  
わきのぬい目がずれないように気を付けて表袋布と裏袋布の入れ口を合わせます。

⑩入れ口の上から約2mm下を、約5mmの針目でステッチしてぬい合わせます。  
(フランス刺しゅう針と5番刺しゅう糸を使います)



⑪リボンの輪の中にひもを入れ結び、肩ひもを付けます。※左上の写真参照

⑫ふたの内側と本体にフリーマジックスナップをボンドで貼り付け完成です。

**クロバー株式会社**

手ぬいのポシェット 4-3

